

第11回子どもと教育を考えるつどい

「18歳選挙権」って、どういうこと？ みんなで考えてみませんか

18歳から選挙に行くんだよ、突然そう言われても、関心がない、分からない、投票してもどうせ社会は変わらないという、若者たちの声。また「忙しい中で面倒なことはしたくない」と選管からの説明会や模擬投票を実施して選挙違反をしないようにという注意だけに終わるような学校が多くなるのではないかと危惧しています。

そもそも「18歳選挙権」の前に、「主権者教育」の意義や必要性をみんなで考えてみる必要があると思います。高校生、大学生、父母、市民の方、高校教職員の皆様など、どなたでも参加できます。

集まってみんなで考えてみませんか。

と き 2016年2月27日(土)

ところ 長崎県教育文化会館(長崎市筑後町)2階

日 程

受付 13:00~13:30

開会行事

① 開会挨拶 13:30~13:40

② 基調講演 13:40~14:20

講師：山口 響さん(活水女子高校)

「活水女子高校『平和学』のとりくみ」(仮称)

③ パネルディスカッション 14:30~15:10

パネリスト 山口 響さん

筒井涼介さん(N-dove) 他

④ フリートーク(質疑・応答等) 15:10~16:00

⑤ 閉会 16:00



fumira



fumira

主催：長崎の子どもと教育を考えるつどい実行委員会

お問い合わせ：095(827)5882 長崎県高等学校教職員組合